

付表3 平成 28 年度 当初要求 事業予算調書

| | |
|------|-----------|
| 要求課名 | 浜益支所地域振興課 |
|------|-----------|

| | | | |
|-------|------------|----|------|
| 予算事業名 | 地域自治区振興事業費 | 区分 | 政策経費 |
|-------|------------|----|------|

| | | | | | | | |
|----|----|---|---|---|---|---|---|
| 一般 | 会計 | 2 | 款 | 3 | 項 | 6 | 目 |
|----|----|---|---|---|---|---|---|

| | |
|-----|---------------|
| 事業名 | 浜益区地域交流施設運営事業 |
|-----|---------------|

| | | | |
|-----------|----|-----|----------------------|
| まち・ひと・しごと | 4. | (5) | 地域の魅力や可能性を活かした賑わいづくり |
|-----------|----|-----|----------------------|

※()は前年度予算額

| | |
|----------------|-----------|
| 要求額 | 328 千円 |
| () | (333) |
| 査定案 | |
| 【財源内訳】 | |
| 国庫支出金 | () |
| 道支出金 | () |
| 市債 | () |
| その他財源 | () |
| 一般財源 | 328 |
| () | (333) |
| 特定財源名及び補助率・充当率 | |
| 浜益地域づくり基金 | |
| 【補助率】 | 事業費の1/2以内 |
| 【充当率】 | 100% |

| | | | |
|--------|------------|------|----------|
| ※該当テーマ | 1 地域協働推進事業 | 関連課名 | 企画経済部企画課 |
|--------|------------|------|----------|

※事業実施の背景
 ・平成20年3月で廃止された適澤コミュニティセンターの有効活用策について、地域協議会を中心に協議したが、より広い範囲での検討が必要との観点から、各産業団体からなる活性化協議会(名称:「はまます井戸端倶楽部」)を立ち上げ、協議を重ねた結果、ふるさと倶楽部ガル(田中照子代表)が、地域交流施設「café gull(カフェ・ガル)」として、平成22年～27年(22年～26年は、6～9月、27年5～9月)運営事業を行ってきた。
 ・来客者からは、「サービスが良く、メニューも美味しい」と評価が高く、6年間で利用者の3割がリピーターとなり、ゆるやかな広がりを見せている。

※事業の目的
 ・区内遊休施設の有効活用を図り、交流人口の拡大により、活力ある地域づくりを推進することを目的とする。

※事業の概要
 ・浜益の食材を活かした軽食・喫茶コーナーの運営(金・土・日・祝日) ・仮称「ガルバーガー」を試験的に区内外のイベントで販売
 ・地元特産物、加工品等の直売(浜益の食材のPR)及び特産品開発販売
 ・高齢者、独居老人を対象とした配食サービスの実施(土・日・祝日対象)
 ・観光情報発信(観光案内所の要素・H24年より郷土資料館別館が施設内に併設)
 ・これらの事業を行うため、運営に係る必要最低限の維持管理経費に対し、継続し助成する。(H28年度・1年目)



※事業実施団体
 ・ふるさと倶楽部ガル 代表 田 中 照 子

※事業の方法(対象など)
 ・浜益の地域性や立地条件から、夏季間だけの営業とし、6～9月の週末(金・土・日)及び祝日のみの営業とする。
 ・風光明媚な景色を活かし、訪れた方々がゆったりとした「癒しの空間」を提供し、これまで以上に市内外からの交流を図れるような場を目指す。

※事業の効果
 ・浜益を訪れた方と区民が交流を図ることにより、区のPR・活性化が図られる。(資料館別館PR・朝市・各観光行事など)
 ・現在、社会福祉協議会で実施していない土・日・祝日の配食サービスを行うことにより、高齢者のニーズや安否確認の一助を担うことができる。
 ・浜益の食材PRIにより、農業・漁業と観光の連携、1次産業の振興が図られると共に、地産地消の推進も図られる。

※今後の事業計画
 ・平成28年度営業予定期間 6月1日～9月30日の金・土・日及び祝日【年度別事業費見込み】 (単位:千円)

| 区分/年度 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32以降 | 合計 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|--------|
| 事業費 | 2,374 | 2,316 | 2,275 | 2,275 | 2,275 | | | 11,515 |
| (主な事業項目) | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | | | | | | | | 0 |
| 道支出金 | | | | | | | | 0 |
| 地方債() | | | | | | | | 0 |
| その他() | 2,076 | 1,983 | 1,947 | 2,008 | 2,008 | | | 10,022 |
| 一般財源 | 298 | 333 | 328 | 267 | 267 | 0 | 0 | 1,493 |

※事業費の積算根拠 (千円)

| | | |
|---------|-------|--------------------------|
| 総事業費 | 2,275 | 売上1,790・市補助328・自己資金157 |
| 補助金対象経費 | 656 | 需用費373・役務費66・使用料95・備品122 |
| 補助金要求額 | 328 | 1/2以内 |
| 自己負担額外 | 1,947 | 自己資金・売上収入外 |

※注意事項 1 レイアウトは自由ですが、表記の項目は調書の基本的な流れなので、必ず記載すること。

2 事業費の積算資料(見積書・設計書等)があれば添付のこと。(原則A4版)

3 必要に応じ位置図及び平面図を添付すること。